

オフィスステーション サイン

サービス説明資料



Introduction

はじめに

従来は紙の契約書に押印することで、合意の証拠を残していました。
このプロセスをオンライン上で完結するようにしたものが電子サインです。

新型コロナウイルス感染症の対策として、
テレワークの積極的な活用が推進され
電子契約システムのニーズが高まっています。

「紙契約」から「電子契約」にすることで、
テレワークを阻む製本や郵送などの事務作業が不要となり、
印紙代や郵送代などのコストを削減することができます。

ぜひこの機会に、導入をご検討いただけますと幸いです。



「紙」による契約業務のデメリット



事務作業に手間がかかる

製本作業

捺印作業

発送作業



コストがかかる

印紙代

郵送料

封筒代

印刷代



進捗状況を把握できない

契約書がなかなか返送されない



保管スペースが必要

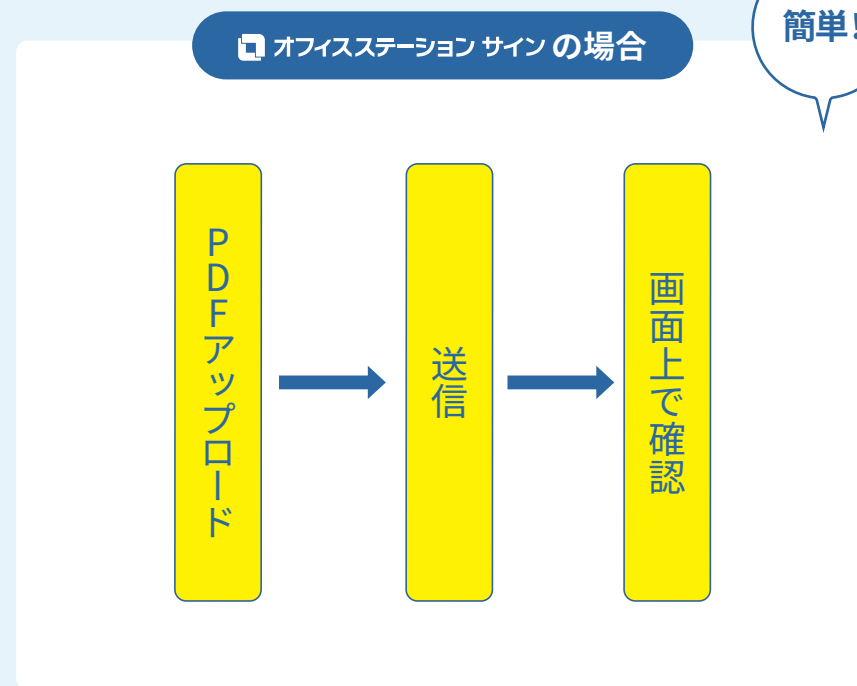
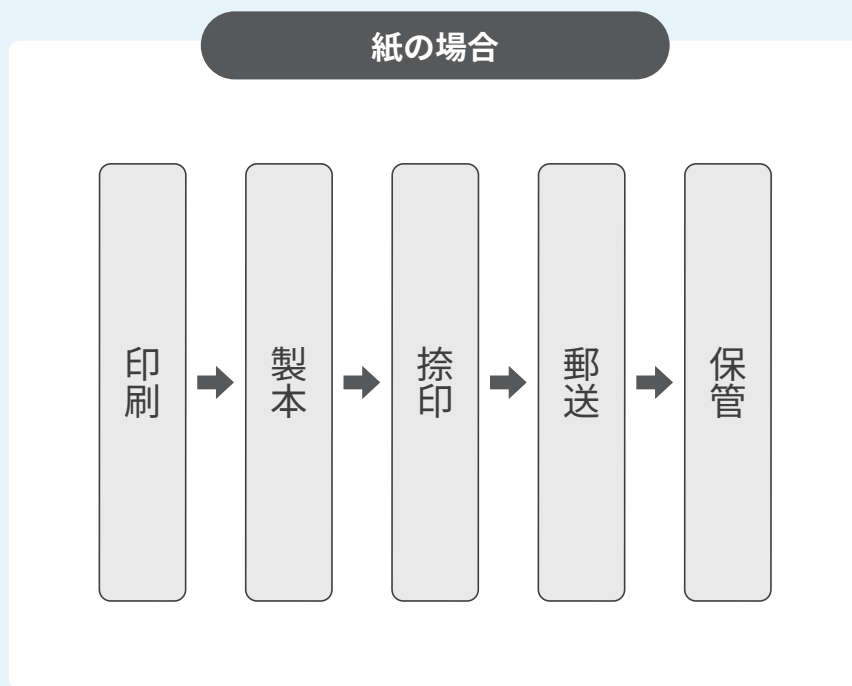
必要なときに探すのが大変



【契約業務を電子化】することで上記のお悩みを解決することができます

☐ オフィスステーションサイン 導入のメリット

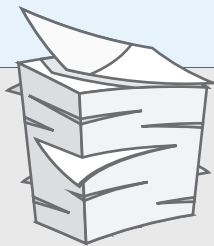
【 Point 01 契約業務を効率化 】



——— 書類をアップロードして送信するだけ ———
印刷・製本・郵送作業などの事務作業が不要となり、作業する場所を選びません

☐ オフィスステーションサイン 導入のメリット

[Point 02 コストを削減]



紙の場合

1カ月
あたり **45,300円**

【内訳】

印紙代 40,000円

※第7号文書の場合

郵送代・封筒代 5,300円

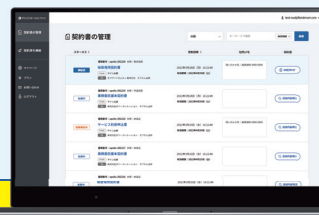
※書留 10件 5,190円で送付

※封筒 10枚 110円で算出



40,020円節約

電子契約であれば、印紙税が課税されません。
また郵送代・封筒代なども不要となります。



☐ オフィスステーションサインの場合

1カ月
あたり **5,280円**

【内訳】

月額 3,300円

※レギュラープランの場合

電子署名送信 1,980円

※電子署名 10通送信

※表示価格はすべて税込み価格です。調査方法：当社調べ（2022年10月時点）

オフィスステーションサイン 導入のメリット

【 Point 03 クラウドで契約書類を管理 】



管理画面から進捗状況を一目で確認。契約書類データはクラウドに保存されるので保管場所も必要ありません。

test-mail@fandmnet.com

自 契約書の管理

ステータス 分類 キーワードで検索 検索期間 検索

ステータス	更新日時	社内メモ	契約書
締結済	2022年3月28日 (月) 16:22:48 有効期限: 2022年4月30日 (土)	問い合わせ先: 総務課00-0000-0000	締結済PDF
依頼中	2022年3月28日 (月) 16:22:48 有効期限: 2022年4月30日 (土)		依頼内容確認
依頼再送中	2022年3月16日 (水) 16:22:48 有効期限: 2022年4月30日 (土)	問い合わせ先: 総務課00-0000-0000	依頼内容確認
依頼中	2022年3月16日 (水) 16:22:48 有効期限: 2022年4月15日 (金)		依頼内容確認
依頼中	2022年3月16日 (水) 16:22:48 有効期限: 2022年4月15日 (金)		依頼内容確認
キャンセル	2022年3月16日 (水) 16:22:48 有効期限: 2022年4月15日 (金)		
期限切れ	2022年3月16日 (水) 16:22:48 有効期限: 2022年3月31日 (木)	問い合わせ先: 総務課00-0000-0000	

© 2023 F&M CO., LTD

☐ オフィスステーションサイン 導入のメリット

[Point 04 電子署名法に対応]

なりすましや内容の改ざんを防ぐ電子署名法に基づいています。
取引先も電子署名法を遵守して保存されます。



下記4つの法律に対応しています

✔ 電子署名法

電子署名法は、電子契約に法的効力を持たせるために必要な電子署名について定めた法律です。「オフィスステーションサイン」では電子署名法の要件※1をすべて満たし、AATL・認定事業者発行のタイムスタンプを用いてデジタル署名をおこなっています。

✔ 電子契約法

電子契約法は、電子商取引などにおける消費者の救済措置※2を定めた法律です。「オフィスステーションサイン」では契約前に内容の確認ならびに、証拠情報の積み重ねをおこなうことで署名の証拠能力を担保します。

✔ 電子帳簿保存法

電子帳簿保存法は国税関係帳簿書類を電子データ保存するための法律です。「オフィスステーションサイン」では電子帳簿保存法の2つの要件※3をすべて満たし、最大10年間書類を保管します。

✔ e-文書法

e-文書法は法定保存文書を電子データで保存してもよいとする法律です。「オフィスステーションサイン」ではe-文書法の4つの技術的基本要件※4をすべて満たしています。

※1 (1) 本人性：電子署名が本人によって作成されたことを示すもの (2) 非改ざん性：電子署名について改変がおこなわれていないかどうか確認できるもの

※2 (1) 顧客の操作ミスの救済 (2) 契約の成立時期の転換

※3 (1) 真実性の確保：訂正や削除の事実内容の確認ができること、タイムスタンプの付与、基準以上のスキャナーのスペックなどを満たすこと (2) 可視性の確保：システムの開発関係書類などの備え付け、取引年月日・勘定科目・取引金額など主要な記録項目で検索できること

※4 (1) 見読性：電子化されたデータがPCとモニター、プリンターなどを用いて明瞭な状態（解像度・階調などが適切な状態）で見られること (2) 完全性：保存期間中の滅失や毀損を抑制する措置が取られていること (3) 機密性：許可されていない人がアクセスできない文書、かつ不正アクセスの抑止がなされていること (4) 検索性：必要なデータをすぐに引き出して文書を有効に活用できるよう、体系的な検索性の確保がなされていること

オフィスステーションサインの料金プラン

	フリー	レギュラー	ビジネス	エンタープライズ
月額基本料金	0円	3,300円	5,500円	要相談
シンプル署名	無料 上限：3回	1回：110円 上限：50回	1回：110円 上限：無制限	お問い合わせ ください
電子署名	無料 上限：3回	1回：198円 上限：50回	1回：198円 上限：無制限	お問い合わせ ください
アカウント数	1件	3件	無制限	無制限
API連携	×	×	×	○

※表示価格はすべて税込み価格です。

オフィスステーションサインの機能一覧

<p>シンプル署名</p>	<p>電子契約法に準じた立会人型でクラウドに PDF を保管します。</p> <p>電子契約法に準じた立会人型でクラウドに PDF ファイルを保管します。電子契約締結時に書類の概要や合意締結日時などを記載した「電子契約締結証明書」を発行し、PDF ファイルに付与します。</p>		
<p>電子署名</p>	<p>電子契約法に準じた立会人型でクラウドに PDF ファイルを保管し、「オフィスステーションサイン」のみが発行できる電子署名を付与します。</p> <p>電子契約締結時に書類の概要や合意締結日時などを記載した「電子契約締結証明書」を発行し、PDF ファイルに付与します。</p> <p>[下記を採用しています]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 公開鍵暗号方式に基づくデジタル署名 2. AATL 証明書 <ul style="list-style-type: none"> ※Adobe 社が信頼する認証局の基準 (Adobe Approved Trust List) に適合した電子証明書での署名 ※GMO サイン株式会社から発行 3. 時刻認証業務認定事業者の認定タイムスタンプ <ul style="list-style-type: none"> ※セイコーソリューションズ株式会社から発行 		
<p>管理画面</p>	<p>「オフィスステーションサイン」で署名依頼した書類をクラウドで管理します。</p>	<p>リマインダー機能</p>	<p>管理画面より署名依頼を再送することができます。</p>
<p>ステータス管理</p>	<p>管理画面でステータスを確認できます。</p>	<p>検索機能</p>	<p>管理画面でキーワード検索ができます。</p>

オフィスステーション サイン

Powered by エフアンドエム

<https://www.officestation.jp/sign/>

大阪本社 / 大阪府吹田市江坂町 1-23-38 F&M ビル
東京本社 / 東京都中央区京橋 1-2-5 京橋 TD ビル